

会報 エコネットはんのう

編集・発行／はんのう市民環境会議



お祝いの言葉

飯能市長 沢 辺 滯 壱

「はんのう市民環境会議」の設立及び会報の発行にあたり、お祝いの言葉を申し上げます。

私たちが暮らす飯能市は、奥武蔵の豊かな森林とその山あいを流れる清流などに代表される美しい自然に恵まれています。

この自然は、私たちの先人たちが多くの時間をかけて育み、引き継いできた財産です。この恵まれた自然を次世代へと引き継いでいくことが、私たちの務めです。

本市では、平成14年度に「飯能市環境基本計画」を策定し、取り組みを進めております。しかし、本市の自然や環境を守り、よりよいものへと発展させていくためには、皆様と行政とのパートナーシップが重要です。

「はんのう市民環境会議」は、皆様とのパートナーシップにより、環境保全、創造への取り組みを実践する組織として設立されました。設立にあたっては、市民の代表による設立準備会を設け、ご検討いただきました。準備会委員の皆様には、熱心なご審議を賜り、心より感謝申し上げます。

この会の設立を機に、市民、事業者、団体及び市がより緊密な連携が図られ、環境の保全、創造が促進されるものと期待しております。

最後に、貴会のますますの発展を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。



ごあいさつ

会長 栗 原 知 司

「はんのう市民環境会議」の設立及び会報の発行にあたり、一言ごあいさつを申し上げます。

この度、「はんのう市民環境会議」の設立総会におきまして、ご出席いただきました多くの会員の皆様にご承認をいただき、会長という大役を仰せつかることとなりました。その責任の重さをあらためて痛感し、身が引き締まる思いであります。

この会は、飯能市内で生活や事業を営む市民、事業者、団体と行政とがお互いに協力し、環境活動を取り組んでいくことを目的として新しく設立された組織でございます。

私たち一人ひとりの環境に配慮した主体的、自発的な取り組みが最も重要であり、基本になります。

「できることからはじめよう」の精神で、私たちの身近なこと、すぐにできることから取り組みを始めることがなによりも大切であり、よりよい環境への第一歩だと考えております。

この会の趣旨に賛同し、ご入会いただいた多くの会員の皆様には、会の活動に対して、多くのアイディアとともに実際に汗を流していただき、活動の主役となってご活躍いただきますことをお願いいたします。



設立総会・記念講演会開催報告

平成15年11月24日（月）に飯能市市民会館において「はんのう市民環境会議」の設立総会を開催しました。

議案第1号「はんのう市民環境会議会則（案）」、議案第2号「平成15年度はんのう市民環境会議役員（案）」、議案第3号「平成15年度はんのう市民環境会議活動方針、事業計画（案）」、議案第4号「平成15年度収支予算（案）」の4つの議題について審議いたしました。

その結果、議案第1号「はんのう市民環境会議会則（案）」第2条の目的については検討課題となりましたが、すべての議題につきまして承認されました。

また、総会に併せて、駿河台大学の内田康夫教授を講師に迎え記念講演会（『環境って何でしょう？』－総合的な視点から－）が行われ、人と環境との関わりや地域特性を生かした生活環境づくりの必要性などについて、わかりやすくお話をいただきました。

これらの他にも「清流保全啓発ポスター」入選作品を展示しました。来場者は会員の皆さんなど170人となり、多くの皆さんにご参加いただきました。



◎はんのう市民環境会議役員

会 長	栗 原 知 司（団体・西川広域森林組合）
副会長	木 川 一 男（市民）
	石 田 安 良（団体・飯能市自治会連合会）
委 員	伊 藤 知 夫（市民）
	田 中 崇 之（市民）
	高 沖 義 則（市民）
	澤 田 富 士 彦（市民）
	服 部 融 亮（市民）
	南 林 さ え 子（駿河台大学教授）
	木 崎 幸 長（団体・飯能商工会議所）
	大 久 保 光 一（団体・飯能市商店街連盟）
	浅 野 正 敏（団体・天覧山・多峯主山の自然を守る会）
	新 井 康 夫（団体・飯能河原を守る会）
	古 谷 忠 洋（団体・飯能市農業青年会議所）
	鍋 田 節 男（団体・飯能市合併処理浄化槽組合）
	齋 藤 実（事業者・有限会社 飯能清掃センター）
	三 宮 秀 明（事業者・新電元工業 株式会社）
	町 田 晋（事業者・株式会社 丸広百貨店飯能店・東飯能店）
監 査	早 瀬 あ か ね（市民）
	間 辺 元 幸（市民）

平成15年度活動方針及び予算のあらまし

「はんのう市民環境会議」の平成15年度における活動方針、収支予算が総会において決定されましたので、ご報告します。

(1) 活動方針

飯能市の緑と清流に恵まれた自然や環境を守り、育てていくために、市民、事業者、民間団体及び市が相互に協力し、よりよい環境を創り上げていくため、みんなで協力し合い活動を進めます。

今年度は、体制作りや普及啓発活動を中心に取り組みを進めます。

(2) 事業計画

活動方針に基づき、運営委員会を開催し、部会など会の体制作りについて、検討を進めていきます。

また、会報発行などにより、環境意識の普及啓発活動を行うとともに、継続的に会員募集をしていきます。

(3) 収支予算

今年度の収支予算を602千円とし、今回開催しました設立総会や記念講演会、会報の発行などに使用します。



会員を募集しています

「はんのう市民環境会議」では、会員の募集を随時行っております。市役所や公民館、図書館などに置いてある入会申込書に必要事項をご記入の上、事務局（飯能市役所環境緑水課）や、お近くの公民館の窓口までご提出ください。また、Eメールやファクスでも受け付けております。

会員となる条件は、「①市内在住、在勤または在学の方」、「②市内で環境に関する活動をしている構成員が5人以上の団体」、「③市内に在住する事業所及び事業所を構成員とする団体」のいずれかに該当している個人、団体、事業所です。

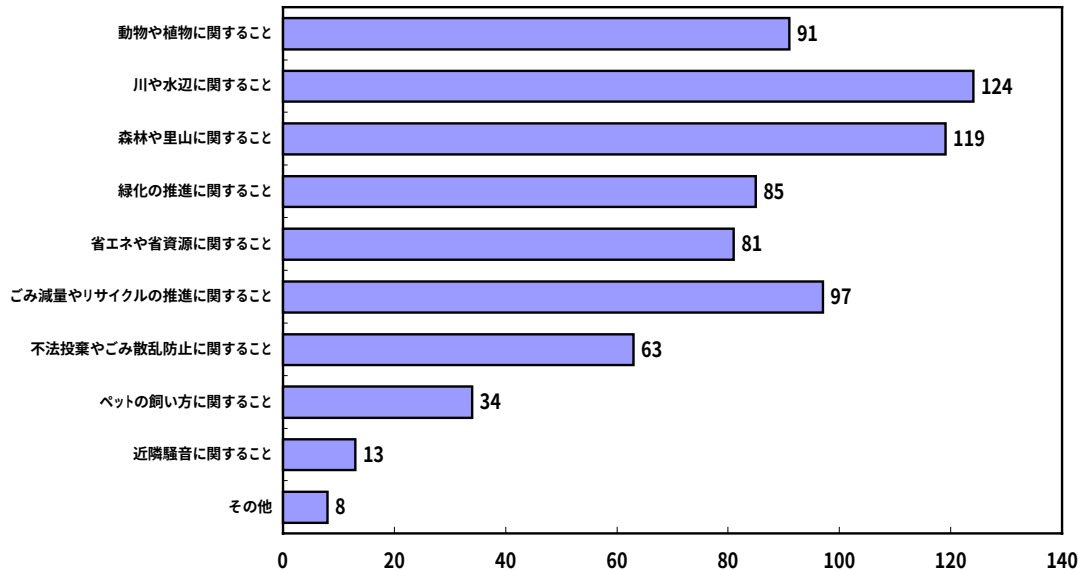
会費は当分の間、無料です。多くの皆様のご入会をお待ちしています。

アンケート集計結果（12月24日現在）

会員を募集するにあたり、皆さんから会に入会してどのような活動を行いたいかなアンケートを実施しました。

その結果をまとめましたのでご報告します。なお、結果は、どのような部会を設けるかを検討するにあたり、参考とさせていただきます。

アンケート結果



自由意見としては、屋外違法広告対策、化学物質対策、法令、交通問題、観光問題、エコツーリズム、捨て犬・捨て猫に関する事などが出されています。



会員の皆さんからの声をお待ちしています。また、この会に対するご意見ご提言がございましたら、お寄せください。

はんのう市民環境会議

事務局 飯能市市民生活部環境緑水課
住 所 〒357-8501 飯能市大字双柳1番地の1
電 話 0429-73-2111
ファクス 0429-74-6737
Eメール kankyo@city.hanno.saitama.jp

会員数（平成15年12月24日現在）

328名

内 訳
個 人：290名
事業所：27名
団 体：11名